citrix

HTML5 向け Citrix Workspace アプリ

Contents

HTML5 向け Citrix Workspace アプリについて	2
Citrix Workspace アプリを理解する	2
地域の設定	14
システム要件と互換性	14
カスタマーエクスペリエンス向上プログラム(CEIP)	16
キーボード	18
クリップボード	21
マルチモニター	22
マルチメディア	25
ファイルの処理	29
周辺機器	31
印刷	36
タッチとモビリティのサポート	36

HTML5 向け Citrix Workspace アプリについて

HTML5 向け Citrix Workspace アプリは、オンプレミス展開の場合は StoreFront サーバーでホストされ、クラウド展開の場合はコンテンツ配信ネットワーク(CDN)でホストされます。Citrix Workspace アプリを使用すると、ユーザーは Web ブラウザーから仮想デスクトップやホストされたアプリにアクセスできます。

Citrix Virtual Apps and Desktops で提供されるリソースは 1 つの StoreFront ストアに集約されます。その後、Citrix Receiver for Web サイトからアクセスできるようになります。サイト上で有効になった HTML5 向け Citrix Workspace アプリにより、ユーザーは Web ブラウザー内でデスクトップやアプリケーションにアクセスできます。

Citrix では以下をお勧めします:

• セキュリティで保護された接続を確立するには、HTTPS ベースのストアから Citrix Workspace アプリセッションを開きます。HTTP ベースのストアを使用すると、一部の機能が動作しない可能性があります。

Citrix Workspace アプリはゼロインストールクライアントであるため、ユーザーがデバイスにローカルインストールする必要はありません。

Citrix Workspace アプリを StoreFront 3.0 の中央管理のカスタマイズおよびブランド化機能と合わせて使用すると、StoreFront の中央管理の管理対象アプリおよびデスクトップの配信を受けることができます。

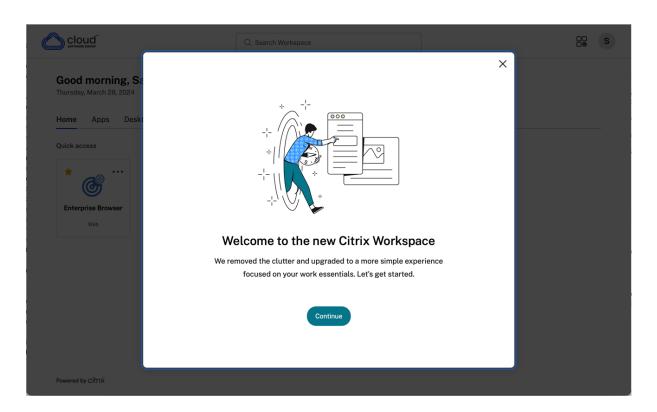
Citrix Workspace アプリを理解する

このセクションでは、Citrix Workspace アプリについて詳しく説明します。このページには次のセクションが含まれます:

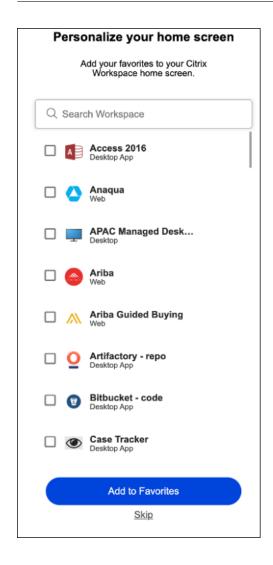
- はじめに
- ホーム
- アプリ
- デスクトップ
- Workspace の検索
- アクティビティマネージャー

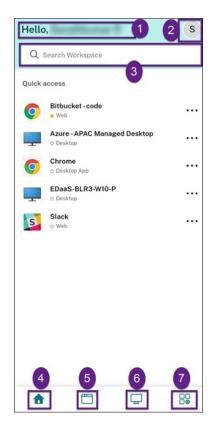
はじめに

Citrix Workspace アプリの最新のユーザーインターフェイス(UI)は、視覚的な複雑さを簡素化し、主要な機能に 簡単にアクセスできるようにし、必要に応じて Workspace アプリの機能を微調整することで、ユーザーエクスペ リエンスを向上させます。このアプリエクスペリエンスは、クラウドストアのお客様のみが使用できます。Citrix Workspace アプリへの認証が成功すると、初めて「ようこそ画面」が表示されます。[続行] を クリックするとアプ リに入ることができます。



アプリに入ると、初めて [ホーム画面のパーソナライズ] が表示されます。この画面を使用してアプリやデスクトップをお気に入りに追加し、すばやくアクセスすることができます。アプリとデスクトップをお気に入りに追加するには、必要に応じてアプリとデスクトップを選択し、[ホーム画面のパーソナライズ] で [お気に入りに追加] をクリックするか、[スキップ] をクリックして後で追加します。この画面は、20 を超えるアプリまたはデスクトップが割り当てられている場合にのみ表示されます。





Citrix Workspace UI には次の要素が含まれています:

フィールド	説明
1 - 組織の口ゴ	画面の左上隅に配置されています。このロゴをクリック
	すると、ホームページに移動します。
2 - Workspace の検索	テキストボックスに検索条件を入力します。検索条件を
	入力すると、結果が表示されます。アプリやデスクトッ
	プのあいまい検索の結果で、一致に近いテキストや検索
	語のスペルミスを見つけることもできます。
3 - アクティビティマネージャーのアイコン	実行中のセッションを管理するには、このアイコンをク
	リックします。アプリの場合、アクティビティマネージ
	ャーからログアウトするか切断するかを選択できます。
	デスクトップの場合、切断、ログアウト、シャットダウ
	ン、再起動、強制終了などの電源管理オプションがあり
	ます。管理者が設定した基本設定によっては、アクティ
	ビティマネージャーが表示されない場合があります。
4 - アカウントのアイコン	このアイコンをクリックすると、アカウント設定、更新、
	Citrix Workspace について、アカウント、およびログ
	アウトのオプションが表示されます。

フィールド	説明
5 - あいさつメッセージ	時間帯に応じたあいさつとユーザーの名前が表示されま
	す。ユーザーの名前は、管理者の登録どおりに表示され
	ます。
6 - ホーム	すべてのお気に入りと最近使用した 5 つのアプリとデス
	クトップを表示します。アプリとデスクトップはアルフ
	ァベット順に並べられており、最初にお気に入り、次に
	最近使用したアプリが表示されます。
7 - アプリ	管理者によって提供されたすべてのアプリを表示します。
	アプリはアルファベット順に並べられており、お気に入
	りが先頭に表示されます。アプリは分類されているため、
	すばやく簡単に見つけることができます。
8 - デスクトップ	管理者によって提供されたすべてのデスクトップを表示
	します。デスクトップはアルファベット順に並べられて
	おり、お気に入りが先頭に表示されます。

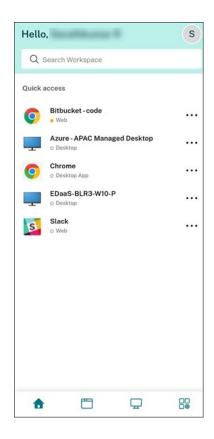
各アプリとデスクトップタイルには、お気に入りとしてマークするための星アイコンがあります。また、各アプリとデスクトップタイルには3つのドットメニュー (…) があり、これを使用して開いたり、お気に入りを追加または削除したり、詳細を表示したりできます。さらに、デスクトップの再起動オプションもあります。

ホーム

[ホーム] タブには、お気に入りのアプリとデスクトップ、最近使用したアプリとデスクトップが 5 つ表示され、すばやくアクセスできます。ホームにアクセスするには、[ホーム] タブをクリックするか、左上隅にある組織のロゴをクリックします。

注

管理者が設定した基本設定によっては、ホームが表示されない場合があります。



アプリ

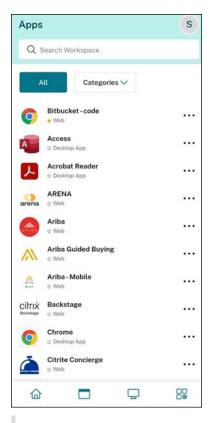
[アプリ] タブには、自分に割り当てられているすべてのアプリの一覧が表示されます。[アプリ] タブをクリックする とアプリにアクセスできます。デフォルトでは、すべてのアプリがアルファベット順に並べられ、お気に入りが最初 に表示されます。

アプリは、管理者によってカスタマイズされ、さまざまなカテゴリとサブカテゴリにグループ化されます。カテゴリをクリックすると、そのカテゴリに属するアプリを表示できます。[そのほか]をクリックすると、さらにカテゴリが表示されます。分類されていないアプリは、「そのほか」にグループ化されます。

ロックアイコンが付いたアプリは必須アプリであり、お気に入りから削除できません。



上の画像に表示されているカテゴリは一例です。

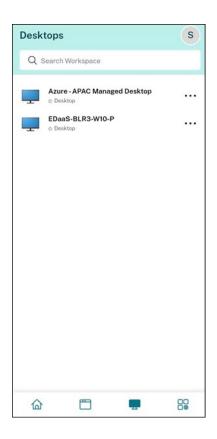


注

アプリが割り当てられていない場合は、[アプリ]タブは表示されません。 管理者によってカテゴリが設定されていない場合は、[アプリ]タブに [カテゴリ]は表示されません。

デスクトップ

[デスクトップ] タブには、自分に割り当てられているすべてのデスクトップの一覧が表示されます。[デスクトップ] タブをクリックするとデスクトップにアクセスできます。デフォルトでは、すべてのデスクトップがアルファベット順に並べられ、お気に入りが最初に表示されます。



シンプルビューの **UI** エクスペリエンス

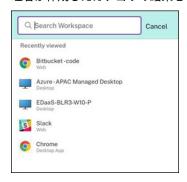
リソースの数が 20 未満の場合は、デフォルトでタブやカテゴリのないシンプルビューの UI が画面に表示されます。すべてのアプリとデスクトップが同じページに表示されます。この画面では、お気に入りが最初に表示され、その後に他のすべてのアプリがアルファベット順に表示されます。すべてのアプリには星のアイコンがあり、アプリをお気に入りに追加したりお気に入りから外したりできます。所有するアプリの数と管理者が設定した基本設定に応じて、この Workspace アプリのシンプルビューが表示されます。



Workspace の検索

[Workspace の検索] バーには、結果がより速く表示され、アプリやデスクトップにすばやくアクセスできます。 Workspace アプリ内ですばやく直感的な検索を行うことができます。 [Workspace の検索] バーをクリックする と、最近使用した5つのアプリまたはデスクトップがデフォルトで表示され、アプリやデスクトップの名前を入力すると、さらに多くの結果が表示されます。カテゴリ名を検索してすぐに見つけることもできます。検索結果ではお気に入りが常に一番上に表示されます。

検索ではスペル チェックが有効になっており、一致に近いテキストまたはスペルミスのある検索用語を含むあいまい 検索の結果が表示され、オートコンプリート入力の結果が、実際の入力の結果および候補とともに表示されます。管 理者が作成したカテゴリの結果を [アプリ] タブに表示できます。





アクティビティマネージャー

アクティビティマネージャーは、リソースを効果的に管理するのに役立ちます。セッションをシームレスに操作でき、 不要になったセッションを終了または切断してリソースを解放し、外出先でもパフォーマンスを最適化できます。

[アクティビティマネージャー] パネルには、現在のデバイスだけでなく、アクティブなセッションがあるリモートデバイス上の、アクティブなアプリとデスクトップの統合された一覧が表示されます。デスクトップではプロファイルアイコンの横にあり、モバイルデバイスでは画面の下部にあるアクティビティマネージャーアイコンをクリックすると、この一覧を表示できます。

アクティビティマネージャーを構成するには、管理者にお問い合わせください。

アクティビティマネージャーの使用

アクティブなアプリとデスクトップは、アクティビティマネージャー上で次のようにグループ化されます:

- このデバイスでアクティブなアプリとデスクトップは、[このデバイス上] に1つのリストとしてグループ化されます。
- 他のデバイスでアクティブなアプリとデスクトップは、[リモートで実行] に1つのリストとしてグループ化されます。



それぞれの省略記号 (\cdots) ボタンをクリックすることで、アプリまたはデスクトップ上で次のアクションを実行できます。

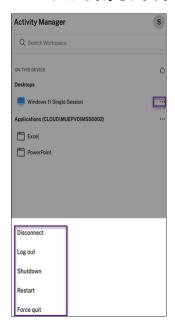
- 切断: リモートセッションは切断されますが、アプリとデスクトップはバックグラウンドでアクティブになっています。
- ログアウト: 現在のセッションからログアウトされます。セッション内のすべてのアプリが閉じられ、保存されていないファイルはすべて失われます。
- シャットダウン: 切断されたデスクトップを閉じます。
- 強制終了: 技術的な問題が発生した場合、デスクトップの電源を強制的に切ります。
- 再起動: デスクトップをシャットダウンし、再度起動します。

切断されたアプリとデスクトップ

アクティビティマネージャーにより、ローカルまたはリモートにおいて切断モードで実行されているアプリとデスクトップを表示し、それらに対するアクションを実行できます。モバイルまたはデスクトップデバイスからセッションを管理できるため、外出先でもアクションを実行できます。切断されたセッションに対してログアウトやシャットダウンなどのアクションを実行すると、リソースの使用が最適化されるので、消費電力が削減されます。



- 切断されたアプリとデスクトップは [アクティビティマネージャー] パネルに表示され、切断状態を示すアイコンで示されます。
- 切断されたアプリはそれぞれのセッションの下にグループ化され、それらのセッションには切断状態を示すアイコンが表示されます。



ユーザーは、切断されたデスクトップに対し、[省略記号]をクリックすることで次のアクションを実行できます:

- ログアウト: これを使用すると、切断されたデスクトップからログアウトできます。セッション内のすべてのアプリが閉じられ、保存されていないファイルはすべて失われます。
- シャットダウン: このオプションを使用すると、切断されたデスクトップを閉じることができます。
- 電源オフ:技術的な問題が発生した場合に、このオプションを使用すると、切断されたデスクトップの電源を強制的に切ることができます。
- 再起動: このオプションを使用すると、切断されたデスクトップをシャットダウンし、再度起動することができます。

切断されたセッションのアクティビティマネージャーにおける動作は、以下のようにさまざまです:

• ブラウザーを通じて Citrix ワークスペースにサインインし、ローカルセッションを切断すると、切断されたセッションはまず [このデバイス上] に表示されます。ただし、アクティビティマネージャーを閉じて再度開く

と、切断されたセッションは[リモートで実行]の下に移動しています。

• ネイティブデバイスを介して Citrix Workspace アプリにサインインし、ローカルセッションを切断すると、 切断されたセッションはリストから消えます。ただし、アクティビティマネージャーを閉じて再度開くと、切 断されたセッションは[リモートで実行]の下に移動します。

地域の設定

Citrix Workspace アプリは、さまざまな国や地域で使用される言語、時刻、日付形式をサポートしています。 地域の設定では、時刻、日付、数値の形式をカスタマイズできます。

注:

このオプションはクラウド展開でのみ使用できます。

カスタムの形式を適用するには、次の操作を実行します:

- 1. Citrix Workspace アプリのホームページで、[アカウント]をクリックし、[アカウント設定]を選択します。
- 2. [アカウント設定] ダイアログボックスで、[地域の設定] を選択します。



- 3. 目的の [時刻の形式]、[日付の形式]、および [数値形式] を選択します。
- 4. [保存] をクリックします。

システム要件と互換性

このトピックでは、Citrix Workspace アプリでサポートされる Citrix 製品のバージョンと、ユーザーが仮想デスクトップとアプリケーションにアクセスするための要件について説明します。

すべてのコンピューターが、インストールされているオペレーティングシステムの最小ハードウェア要件を満たしていることを前提としています。

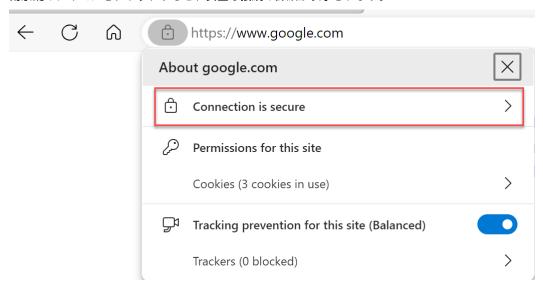
要件

HTML5 向け Citrix Workspace アプリを使ってデスクトップおよびアプリケーションにアクセスするには、Web ブラウザーおよびオペレーティングシステムを実行するデバイスが必要です。すべてのブラウザーは、最新バージョンのみサポートされています。セキュリティで保護された接続を確立するには、HTTPS ベースのストアから Citrix Workspace アプリセッションを開きます。HTTP ベースのストアを使用すると、一部の機能が動作しない可能性があります。アドレスバーの南京錠のアイコンを確認してください。ロックされている場合、接続は安全です。安全でない場合は、証明書を更新します。有効な証明書については、組織の IT 管理者に問い合わせてください。

サイト情報を表示するアイコンはブラウザーによって異なる場合があります。たとえば、次のスクリーンショットは Microsoft Edge ブラウザーのものです。



南京錠のアイコンをクリックすると、安全な接続の詳細が表示されます。



Web ブラウザー

- Apple Safari
- Google Chrome
- Microsoft Edge レガシ(メンテナンスとセキュリティ修正のみのサポート)
- · Microsoft Edge Chromium
- Mozilla Firefox

注

Microsoft および Citrix Workspace アプリでは、Internet Explorer のサポートが終了しました。

オペレーティングシステム

- オペレーティングシステム
- Windows 11
- Windows 10
- Windows Phone 10
- Windows 8.1
- Windows 8 Pro および Enterprise (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows 7 Service Pack 1 (32 ビット版および 64 ビット版)
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2016
- macOS X 10.8 以降
- iOS (最新バージョン)
- Android (最新バージョン)

カスタマーエクスペリエンス向上プログラム(CEIP)

Citrix カスタマーエクスペリエンス向上プログラム(CEIP)では、Citrix Workspace アプリの構成および使用に関するデータが収集され、そのデータが Citrix Analytics に自動的に送信されます。このデータは、Citrix が Citrix Workspace アプリのパフォーマンスを分析し、品質、機能、およびパフォーマンスを向上させ、製品開発目的でリソースの割り当てを最適化し、人員配置とインフラストラクチャへの投資によってサービスレベルをサポートするのに役立ちます。

すべてのデータは集計した形でのみ使用および分析され、個々のユーザーまたはデバイスが特定されたり、特別に分析されたりすることはありません。Citrix は、CEIP を通じて個人を特定できる情報(PII)を収集しません。すべてのデータ収集は、関連する業界のデータプライバシーおよびセキュリティ標準に準拠しています。

CEIP データを収集するために使用されるツール

HTML5 向け Citrix Workspace アプリは、Citrix Analytics を使用して CEIP データを収集します。CEIP データを無効にするかブロックすることができます。

収集データ

収集データ	説明	使用目的
構成および使用状況データ	Ctrix カスタマーエクスペリエンス 向上プログラム(CEIP)では、	このデータは、Citrix Workspace アプリの品質、信頼性、およびパフ
	HTML5 向け Citrix Workspace ア	オーマンスを向上させる目的で使用
	プリの構成および使用状況データが 収集され、Citrix Analytics に自動	させていただきます。
	的に送信されます。	

追加情報

Citrix は、お客様のデータを Citrix との契約条件に従って処理し、Citrix Trust Centerで利用できるCitrix Services Security Exhibitにおいて指定されているとおりにお客様のデータを保護します。

Citrix Analytics への CEIP データの送信

エンドユーザーは次のことができます:

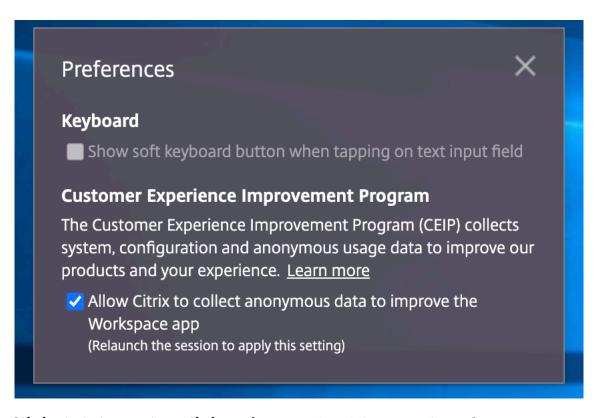
- 利用状況データを Citrix Analytics に送信するかどうかを決定する
- GUI を使用して CEIP をブロックする

GUI を使用して CEIP を無効にするには

注意:

管理者がconfiguration.jsファイルで有効にした場合のみ、ユーザーは GUI を使用して CEIP 設定を変更できます。

- 1. HTML5 向け Citrix Workspace アプリを開きます。
- 2. ツールバーで [基本設定] をクリックします。



3. [Citrix が匿名データを収集して Citrix Workspace アプリを改善することを許可する] をオフにします。

注意:

変更を保存するには、セッションを再起動します。

キーボード

東アジア言語の汎用クライアント IME

汎用クライアント IME 機能は、中国語、日本語、および韓国語(CJK)の文字の入力および表示エクスペリエンスを強化します。セッション中にこの機能を使用すると、カーソル位置に CJK 文字を入力できます。この機能は、Windows VDA および Linux VDA 環境で使用できます。

IME は通常、候補ウィンドウ、テキスト作成ウィンドウなどのユーザーインターフェイス(UI)コンポーネントを表示します。テキスト作成ウィンドウには、作成に使用する文字とテキスト作成 UI 要素が含まれます。テキスト作成 UI 要素には、下線、背景色などがあります。候補ウィンドウには、候補リストが表示されます。



テキスト作成ウィンドウでは、確定済みの文字と作成中の文字を選択できます。作成ウィンドウと候補ウィンドウは、 入力カーソルに沿って移動します。結果として、この機能により、テキスト作成ウィンドウでのカーソル位置での文字 入力機能が強化されています。また、テキスト作成ウィンドウと候補ウィンドウでの表示機能も改善されています。

前提条件:

- Linux VDA の場合、クライアントキーボードレイアウトの同期と IME の改善ポリシーを有効にします。
- Windows VDA の場合、**Unicode** キーボードレイアウトのマッピングポリシー、クライアントキーボードレイアウトの同期ポリシー、および **IME** の改善ポリシーを有効にします。
- Citrix Linux VDA バージョン 2012 以降を使用します。Citrix Windows VDA の場合は、現在利用可能なすべての Windows VDA バージョンが、汎用クライアント IME 機能をサポートしています。
- ブラウザーの言語は、日本語、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、または韓国語である必要があります。
- Google Chrome、Mozilla Firefox、Apple Safari 13 以降、または Microsoft Edge を使用します。

注:

- macOS、iOS、および Android プラットフォームの場合、デバイスのシステム言語をいずれかの CJK 言語(日本語、中国語、韓国語)に変更すると、ブラウザーの言語が自動的に変更されます。
- Windows、Linux、および ChromeOS プラットフォームの場合、ブラウザーの言語をいずれかの CJK 言語に変更します。

機能の制限事項:

- マルチモニターセッションでは、汎用クライアント IME 機能はサポートされていません。代わりに、サーバー IME を使用してください。サーバー IME を有効にするには、次の操作を実行します。
 - 1. 必要に応じて、VDA またはサーバーのキーボード言語を中国語、日本語、または韓国語(CJK)に変更します。
 - 2. クライアントまたは Chromebook のキーボード言語を英語に変更します。

Microsoft Windows ロゴキーとその他のショートカットキーのサポート

Microsoft Windows で実行されているセッションで Microsoft Windows ロゴキーと次のキーの組み合わせのサポートが追加されています。

- Windows + R
- Windows + D
- Windows + E
- Windows + M
- Windows + S
- Windows + CTRL + S
- Windows + T
- Windows + U
- Windows + 数字
- Windows + X
- Windows + K

また、Microsoft Windows で実行されているセッションで、次のキーボードショートカットもサポートされるようになりました:

- Alt + Tab
- Esc キー
- Ctrl + N
- Ctrl + T
- Ctrl + W

macOS で実行されているセッションで、次の追加のキーボードショートカットもサポートされるようになりました:

- Esc キー
- Command + N
- Command + T
- Command + W
- Ctrl + N
- Ctrl + T

• Ctrl + W

メモ:

- macOS で実行されているセッションでは、**Alt + Tab** キーおよび Microsoft Windows ロゴキーのショートカットはサポートされていません。
- ショートカットキーは、ツールバーで選択した全画面モードでのみ機能します。

クリップボード

クリップボード操作を使用するには、コンテンツを選択してキーボードショートカット Ctrl + C と Ctrl + V を押し、コピーして次の形式で貼り付けます。

- テキスト形式
- HTML データ
- 画像クリップ

HTML データ形式のサポート

仮想デスクトップとエンドポイントデバイス間のクリップボード操作に、HTML 形式を使用できるようになりました。HTML データをコピーして貼り付けると、ソースコンテンツの形式がコピーされ、コピー先のコンテンツにもその形式が適用されます。また、HTML 形式は外観が良くなります。

画像クリップのコピーのサポート

標準のキーボードショートカットを使用して、ローカルデバイスと仮想デスクトップおよびアプリセッションの間で画像クリップをコピーして貼り付けることができます。例として、Microsoft Word、Microsoft Paint、Adobe Photoshop などのアプリを使用できます。

注:

- ネットワーク帯域幅の制約により、2MB を超える画像クリップをコピーして貼り付けようとすると、セッションが応答しなくなる場合があります。
- 対象を選択してから Ctrl + C、Ctrl + V の順に押して、コピーして貼り付けることができます。
- BMP、PNG、JPEG、GIF などの形式を使用できます。

モバイルおよびタブレットデバイスでのサポート

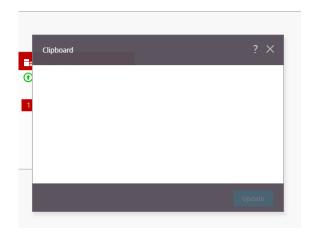
ローカルデバイスからコピーして仮想デスクトップセッションまたはアプリセッションに貼り付けようとすると、貼り付け操作が失敗する場合があります。

プレーンテキストおよび HTML データを正常にコピーして貼り付けるには、次の手順を実行します:

- 1. ローカルデバイスからコンテンツをコピーします。
- 2. 仮想セッションに移動し、セッションツールバーにアクセスします。



クリップボードのアイコンをタップします。
クリップボードが表示されます。



4. コンテンツを貼り付けて、「更新」をクリックします。これで、コピーしたクリップボードの内容をセッションに貼り付けることができます。

注:

クリップボードは画像形式をサポートしていません。

マルチモニター

マルチモニターサポート

以前のマルチモニター表示機能では、接続しているデスクトップまたはアプリのセッションのブラウザータブを追加 で開くことができました。追加のブラウザータブを外部モニターにドラッグできました。

今回のリリースでは、Citrix Workspace アプリは、手作業ではなくワンクリックで複数のモニターに対応できるようになりました。デバイスに外部モニターが接続されていない場合、セッション中のツールバーにマルチモニターアイコンは表示されません。必要な権限を使用して外部モニターを接続した場合に、マルチモニターアイコンが表示されます。アイコンをクリックすると、接続されているすべてのモニターにまたがってウィンドウが表示されます。

この機能はデフォルトで有効になっています。

注:

• IT 管理者がこの機能を無効にすると、引き続き古い動作が表示されます。つまり、マルチモニターアイコンをクリックすると、デスクトップまたはアプリのセッションの追加のブラウザータブを表示できます。

マルチモニター機能は、以下をサポートします:

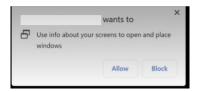
- 最大2台の外部モニターを使用できます。
- マルチモニターのさまざまな表示レイアウトを選択できます。
- この機能は、Windows 上の Google Chrome および Microsoft Edge Chromium ブラウザーでのみサポートされます。
- macOS デバイスは古い動作がサポートされます。つまり、ツールバーのマルチモニターアイコンをクリックすると、接続しているデスクトップまたはアプリケーションセッションの2番目のウィンドウが表示されます。作成したウィンドウをセカンダリモニターにドラッグすることができます。
- 使用可能なモニターのサブセットすべてで、仮想デスクトップを全画面モードで使用できます。これで、仮想デスクトップをドラッグして2台のモニター(3台以上の場合)にまたがるようにしてから、マルチモニターモードを選択できます。このシナリオの一般的な使用例は次のとおりです:
 - デバイスのネイティブモニターでビデオ会議アプリを実行し、通話中に仮想デスクトップのコンテンツを他の2台のモニターにまたがって全画面で表示したい場合。

この機能を使用するには

1. 初めてのユーザーとして、セッションを開始すると、マルチモニター設定を使用する権限を求める次のポップ アップが表示されます。



2. [はい] をクリックします。



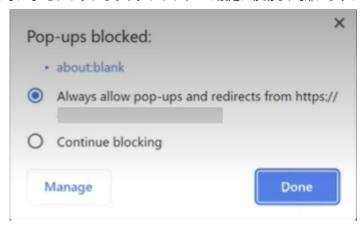
ブラウザーからポップアップが開き、複数のモニターを使用するアクセス許可を求められます。[禁止] をクリックすると、複数のモニターを使用できなくなります。

3. [許可] をクリックします。



ポップアップが開き、ポップアップブロッカーについての説明が表示されます。

4. [OK] をクリックします。ブラウザーの設定に移動し、[常にポップアップを許可する] を選択します。



5. [完了] をクリックします。

注:

変更を保存するには、セッションを再起動します。

6. プライマリモニターのマルチモニターアイコンをクリックします。

接続されているすべてのモニターにまたがるウィンドウスパンを確認できます。

重要:

マルチモニターの権限を拒否すると、マルチモニターアイコンは表示されません。代わりに、全画面アイコンがツールバーに表示され、以前の動作に移行します。マルチモニターの権限を手動で再度有効にするには、ブラウザーの [設定] > [プライバシーとセキュリティ] > [サイト設定] > [権限] > [追加の権限] に移動して、[ウィンドウの配置] を許可します。

メモ

• 外部モニターでは、リソースウィンドウは全画面モードではありません。代わりに、外部モニターのサイズと同じサイズのウィンドウモードになっています。各外部モニターウィンドウでのユーザーエクスペリエンスを向上させるために、手動で全画面に切り替えることをお勧めします。全画面モードで表示するには、Windowsデバイスで F11 キーを使用します。Mac では、ウィンドウの左上隅にある緑色のボタンにポインターを移動し、メニューから [フルスクリーンにする] を選択します。

マルチモニターの状態は、異なるデバイスのセッション間で記憶されません。そのため、セッションごとにツールバーのマルチモニターアイコンを手動でクリックする必要があります。

機能の制限事項

- マルチモニター設定では、次の場合にセッションがシングルモニターモードに復元されます:
 - Microsoft Teams を使用して、プライマリモニターの画面を共有します。
 - ツールバーの [ログ] または [アップロード] オプションを選択します。 マルチモニターアイコンをクリックして、引き続き複数のモニターを使用します。
- macOS デバイスでは、セカンダリウィンドウが Google Chrome ブラウザーの新しいタブとして開きます。

マルチメディア

オーディオ

デバイスのオーディオまたは USB ヘッドセットを使用して話したり聞いたりすることができます。USB ヘッドセットのボタンを使用することもできます(ミュートやスキップなど)。スムーズなオーディオ出力を提供することで、ユーザーエクスペリエンスが向上します。

macOS で Safari を使用している場合、セッション内でオーディオファイルを再生することはできません。

オーディオデバイスのプラグアンドプレイのサポート

複数のオーディオデバイスがサポートされ、仮想デスクトップセッションにリダイレクトされます。これで、オーディオデバイスをリダイレクトするときに、仮想デスクトップセッションの **[Sound] > [Playback**] と **[Sound]** > **[Recording**] でオーディオデバイスの名前が表示されるようになりました。VDA 上のデバイス一覧は、オーディオデバイスを接続する、または取り外すたびに動的に更新されます。

既知の制限事項

- VDA では、内蔵オーディオデバイスの名前は英語のみで表示されます。この問題は、ChromeOS ベースのデバイスを使用している場合に発生します。[RFHTMCRM-8667]
- この機能は、Microsoft Chromium Edge および Google Chrome ブラウザーでのみサポートされます。

Web カメラ

Citrix Workspace アプリは、仮想デスクトップおよびアプリセッション内の 32 ビットと 64 ビットの両方の アプリケーションで、内臓および外部の Web カメラにおける Web カメラリダイレクトをサポートしています。 Workspace アプリは、新しく接続された外部 Web カメラを検出し、動的に使用できるようにします。

Web カメラリダイレクトのサポートが拡張され、Google Chrome ブラウザーと Microsoft Edge(Chromium) ブラウザーだけでなく、Mozilla Firefox ブラウザーや Apple Safari ブラウザーも対象とするようになりました。

Microsoft Teams の最適化

Google Chrome ブラウザーのみで、仮想デスクトップセッションおよび仮想アプリセッションに Microsoft Teams の次の機能を使用できるようになりました。Google Chrome はバージョン m97 以降が必要です:

- 最適化された音声通話
- 最適化されたビデオ通話
- 最適化された画面共有
- e911 のサポート
- 背景のぼかし効果
- デュアルトーンマルチ周波数 (DTMF)
- ライブキャプション

注:

Microsoft Teams の最適化は、VDA の Web バージョンではなく、Microsoft Teams デスクトップバージョンに適用されます。

機能の制限事項:

- Microsoft Teams の最適化を使用して画面を共有すると、画面共有を示す赤い境界線が表示されません。 [RFHTMCRM-6360]
- Microsoft Teams の最適化を使用する場合、画面共有機能はデフォルトで無効になっています。有効にすると、ローカルデバイスのコンテンツを共有できます。[RFHTMCRM-6156]

この機能の既知の問題:

Microsoft Teams の最適化は、Google Chrome ブラウザーでのみサポートされています。[RFHTMCRM-6194] [RFHTMCRM-4724]

画面共有

バージョン 2209 以降では、デフォルトで画面共有が有効になっています。エンドユーザーは、Citrix Workspace アプリで開いたアプリとタブを共有できるようになりました。画面共有中は、共有ウィンドウの周囲に青い枠が表示されます。

Dynamic e911 のサポート

Citrix Workspace アプリは、動的緊急通報をサポートしています。Microsoft Calling Plans、Operator Connect、および Direct Routing で使用すると、次の機能が提供されます:

- 緊急通報の構成とルーティング
- セキュリティ担当者に通知する

通知は、VDA で実行されている Microsoft Teams クライアントではなく、エンドポイントで実行されている Citrix Workspace アプリの現在の場所に基づいて送信されます。

Ray Baum 法では、911 通報者の発信可能な位置を適切な緊急通報受付センター(PSAP)に送信することが義務付けられています。HTML5 向け Citrix Workspace アプリ 2202 以降、HDX を使用した Microsoft Teams の最適化は Ray Baum 法に準拠しています。

Microsoft Teams の最適化における e911 通話の場合、次のように、位置情報へのアクセスを有効にします:



Microsoft Teams の最適化における背景のぼかしと効果

2303 リリース以降、HTML5 向け Citrix Workspace アプリで、Microsoft Teams によるビデオ通話の最適化の 背景のぼかしと効果が導入されました。これで、背景をぼかしたり、Microsoft Teams が提供する背景の効果に置 き換えたりして、会話の最中シルエット(体と顔)に集中できるようにすることで、突然集中力が乱されることを回 避できます。この機能は、P2P および電話会議で使用できます。この機能は、Microsoft Teams の UI と統合されています。

注:

- デフォルトでは、この機能は無効になっています。この機能を有効にするには、組織の管理者に問い合わせてください。
- マルチウィンドウのサポートは、VDA を 2112 以降に更新するときに必要な前提条件です。 詳しくは、「マルチウィンドウ会議とチャット」を参照してください。

制限事項

- 管理者およびユーザーが定義したバックグラウンドの置換はサポートされていません。
- この機能を有効にすると、パフォーマンスの問題が発生する場合があります。
- ICA セッションが再接続された後、効果はオフになります。ただし、Microsoft Teams UI は、前の効果がまだオンになっていることをチェックマークで示しています。Citrix と Microsoft は、この問題を解決するために協力しています。

Microsoft Teams のマルチウィンドウチャットと会議

バージョン 2301 以降では、Microsoft Teams でのチャットと会議に複数のウィンドウを使用できます。会話や会議をさまざまな方法でポップアウトできます。

ポップアウトウィンドウ機能について詳しくは、「Pop out a chat in Teams」を参照してください。トラブルシューティングについては、CTX253754を参照してください。

Microsoft では、将来的に単一ウィンドウのサポートを廃止する予定です。古いバージョンの Citrix Workspace アプリまたは Virtual Delivery Agent(VDA)を実行している場合は、次のバージョンにアップグレードできます:

- Citrix Workspace アプリ 2301 以降 および
- VDA 2203 以降

Microsoft Teams のライブキャプション

Microsoft Teams の最適化では、Microsoft Teams でライブキャプションが有効になっているときにスピーカーが話す内容のリアルタイムの文字起こしがサポートされています。

ファイルの処理

ファイル転送

デフォルトでは、ユーザーは次のことを実行できます:

- ローカルのダウンロードフォルダーまたは接続された周辺機器からファイルをアップロードし、Citrix Virtual Apps and Desktops セッションまたは Citrix DaaS セッションからのデータにシームレスにアクセスできます。
- Citrix Virtual Apps and Desktops セッションまたは Citrix DaaS セッションからユーザーデバイスのフォルダーや周辺機器にファイルをダウンロードできます。

HTML5 向け Citrix Workspace アプリでは、Safari ブラウザーを使用して MacBook 上でファイルをダウンロードできます。

制限事項

- ユーザーが一度にアップロードまたはダウンロードできるのは、最大 10 ファイルまでです。
- 最大ファイルサイズ:

- アップロード: 2147483647 バイト (2GB)

- ダウンロード: 262144000 バイト (250MB)

クライアントドライブマッピング

2303 バージョン以降、クライアントドライブマッピング(CDM)機能によりローカルマシンでのフォルダーのマッピングがサポートされ、セッション内からアクセスできるようになります。システムファイルが含まれていない場合に、ローカルマシンから任意のフォルダーをマップできます。

エンドユーザーは次の操作を実行できます:

- ファイルとフォルダーをローカルマシンからセッション内のマップされたドライブにコピーする。
- マップされたドライブでファイルとフォルダーの一覧を表示する。
- マップされたドライブでファイルを開いて内容を読み取る。
- マップされたドライブでファイルのプロパティ(変更時刻とファイルサイズのみ)を表示する。

この機能を使用すると、HDX セッション内のファイルエクスプローラーで、仮想デスクトップドライブとローカルマシンドライブの両方に同時にアクセスできるという利点があります。この機能は、デスクトッププラットフォーム、Google Chrome および Microsoft Edge Chromium ブラウザーでのみサポートされます。

注:

• この機能は、デフォルトで有効になります。

クラウドプロバイダーによってサポートされている場合、OneDrive や GDrive などのクラウドベースのドライブにマッピングできます。

既知の制限事項

- マップされたドライブ内のファイルとフォルダーの名前を変更することはできません。
- マッピングには完全なパスではなく、フォルダーの名前のみが含まれます。
- ローカルフォルダーに非表示のファイルがあり、そのフォルダーをマップした場合、非表示のファイルは、マップされたドライブのセッション内で表示されます。
- マップされたドライブでファイルプロパティを読み取り専用アクセスに変更することはできません。
- リムーバブルデバイスからフォルダーをマップし、アクティブなセッション中にデバイスを削除すると、マップされたドライブをセッション内で使用できなくなります。マッピングを手動で削除する必要があります。

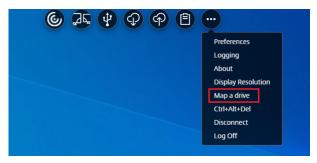
この機能の既知の問題

• モバイルプラットフォームで CDM 機能を使用すると、ダイアログボックスの上部が切り捨てられます。

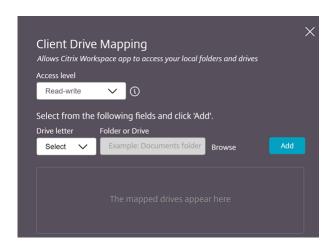
アクセスレベル この機能を有効にすると、フォルダーまたはドライブのアクセスレベルを設定できます。たとえば、管理者が **availableAccessLevels** を **[2,3]** に設定する場合、エンドユーザーは、ドロップダウンリストで [読み取り専用アクセス]オプションと 「アクセスなし]オプションを表示できます。

機能の使用方法

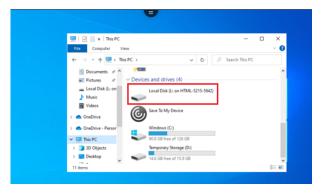
1. [ツールバー] > その他(…) > [ドライブをマップする] に移動します。



2. フォルダーまたはドライブの [アクセスレベル] を選択します。表示されるドロップダウンオプションは、組織の IT 管理者がプロファイルに対して設定したアクセスレベルによって異なります。



3. ドライブ文字を選択し、[参照] をクリックして、ローカルマシンのフォルダーまたはドライブに移動します。



- 4. [追加] をクリックします。
- 5. セッションを切断して再接続します。

セッションには、セッション内でマップされているドライブ文字が表示されます。

周辺機器

USB デバイスリダイレクト

Chrome、Mac、Linux オペレーティングシステムで実行されている Chrome ブラウザー(バージョン 61 以降)で の汎用 USB デバイスリダイレクトがサポートされています。この機能は、セキュリティで保護された HTTPS 接続 経由で起動したセッションでサポートされます。この機能は、2 つの USB デバイスの同時リダイレクトをサポートします。

- 1. USB デバイスをマシンに接続します。
- 2. セッション内のツールバーで [**USB** デバイス] アイコンをクリックします。



3. [**USB** デバイス] ダイアログボックスで、[追加] をクリックします。



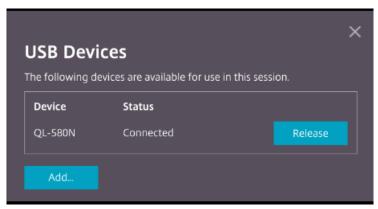
この操作を実行すると、Chrome ダイアログボックスが開き、デバイスの一覧が表示されます。



注:

Chrome ダイアログボックスに表示される USB デバイスは、HTML5 向け Citrix Workspace アプリ で常にリダイレクトされるわけではありません。HTML5 向け Citrix Workspace アプリを介してリダ イレクトできる USB デバイスは、アプリ内の USB デバイスダイアログボックスに表示されます。

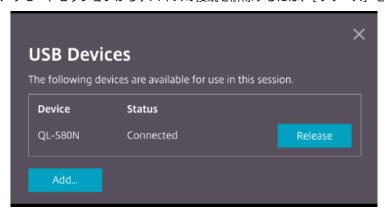
4. リダイレクトするデバイスを選択し、[接続]をクリックします。リダイレクトが成功すると、[**USB** デバイス]ダイアログボックスに戻り、デバイスが「接続済み」として表示されます。



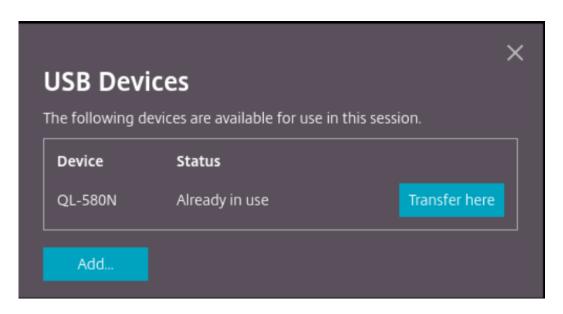
5. Citrix Workspace アプリでサポートされていない USB デバイスをリダイレクトしようとすると、次のエラーメッセージが表示されます。



6. リモートセッションからデバイスの接続を解除するには、[リリース] をクリックします。



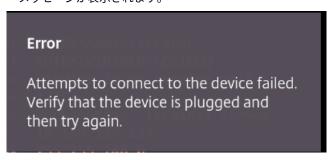
7. 複数のセッションを起動すると、別のセッション内で接続されている USB デバイスは「使用中」と表示されます。デバイスを現在のセッションに転送するには、[ここで転送]をクリックします。



8. 複数の USB デバイスをセッションにリダイレクトする場合は、[すべてのデバイスをリリース]をクリックしてデバイスをセッションから削除します。



9. [リリース] をクリックせずにリダイレクトされた USB デバイスをコンピューターから切断すると、次のエラーメッセージが表示されます。

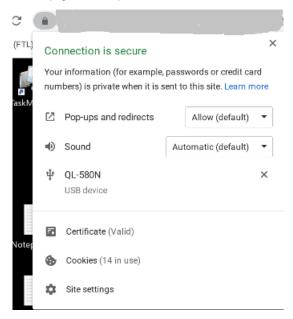


USB デバイスリダイレクト機能は、クライアントオペレーティングシステム(macOS や Chrome など)がデフォルトでデバイスドライバーを読み込まない USB デバイスにのみ適用されます。たとえば、ブラザー QL-580N ラベルプリンターにはこの機能が関係します。

Linux オペレーティングシステムで USB デバイスをリダイレクトできない場合は、ユーザーアカウントを設定し、USB デバイスを開く権限を付与してみてください。詳しくは、Google の開発者向けドキュメントを参照してください。

Chrome ブラウザーの動作

 南京錠のアイコンをクリックすると、ブラウザーのタブに[安全な接続]ダイアログボックスが表示されます。 ブラウザータブがユーザー権限を持つ USB デバイスを確認できます。複数の USB デバイスがありますが、 Citrix HTML5 クライアントがリダイレクトできるデバイスのみが [Citrix USB デバイス] ダイアログボックスに表示されます。これらのデバイスは、リモートセッション内で使用できます。



• ブラウザータブに付与されたアクセス権限を取り消す場合は、USB デバイスの横にある×アイコンをクリック します。その結果、再読み込み ボタンが表示されます。[再読み込み] をクリックすると、セッションが終了し ます。変更を保存するには、セッションを再起動します。



制限事項:

- USB デバイスリダイレクト機能は、Windows のようにクライアントオペレーティングシステムがデバイス ドライバーをデフォルトで読み込む USB デバイスには適用されません。
- セッションにリダイレクトできるのは、USB Type A デバイスのみです。ただし、Type A デバイスは Type C コネクタを介して接続することもできます。

- USB ハブデバイスを解除しても、接続された USB Type A デバイスが解除されないことがあります。
- HID デバイス、大容量記憶装置デバイス、Web カメラのリダイレクトが機能しないことがあります。
- この機能は Windows 10 で動作する VDA でテスト済みで、サポートされています。
- この機能は、最大 2 つの USB デバイスで同時にテストされています。

印刷

PDF 印刷

PDF 印刷を設定するには

Citrix PDF ユニバーサルプリンタードライバーによりユーザーは、ホストされるアプリケーションまたは XenApp および XenDesktop バージョン 7.6 で配信された仮想デスクトップ上で実行中のアプリケーションで開かれているドキュメントを印刷できます。ユーザーが[Citrix PDF プリンター]オプションを選択すると、ドライバーがファイルを PDF に変換して、これをローカルデバイスに転送します。その後、PDF を新しいブラウザータブで表示したり、ローカルに接続されたプリンターで印刷したりできます。

強化された PDF 印刷機能

以前のリリースでは、PDF を印刷しようとすると、[続行]ダイアログボックスが表示され、印刷を確認するメッセージが表示されました。

今回、Citrix Workspace セッション内に [印刷]ウィンドウが表示されるようになりました。[印刷]ウィンドウから直接文書を印刷することができます。

この機能強化は Google Chrome および Mozilla Firefox で完全にサポートされ、デフォルトで有効になっています。

この機能強化は Internet Explorer 11 で部分的にサポートされ、デフォルトでは無効になっています。

タッチとモビリティのサポート

モバイルプラットフォームでのコンボボックスのサポート

バージョン 2303 以降、小さな画面におけるコンボボックス内の UI 要素の選択がよりスムーズになりました。

タッチデバイスでのジェスチャの機能強化

バージョン 2304 以降、Citrix Workspace アプリでは次のエンドユーザーエクスペリエンスが強化されています:

- モバイルデバイスでのジェスチャ、マルチタッチ、ソフトキーボード機能。
- タブレットモードでのソフトキーボード機能。

Citrix Workspace アプリセッションで、タップ、スワイプ、ドラッグ、ピンチ、ズームなど、一般的なマルチタッチジェスチャを使用できます。

ジェスチャガイドは次のとおりです:

これを行うには、以下の手順に従います。	Citrix Workspace アプリで次の操作をする:
クリック	1 本指でタップ
右クリック	タッチしたまま押さえて離す
キーボードを表示する	3 本の指でタップ(またはツールバーのキーボードアィ コンをタップ)
拡大/縮小	ピンチインとピンチアウト
ドラッグ	タッチしてそのままドラッグする方向に指を動かす
カーソルを有効にする	2 本の指でタップ

仮想キーボードの自動表示

バージョン 2211 以降、編集可能なフィールドにカーソルを置くと、仮想キーボードが自動的に表示されます。この機能は、仮想キーボードを表示するためにキーボードアイコンをクリックする必要があった以前の動作とは異なり、タッチスクリーンデバイスでのユーザーエクスペリエンスを向上させます。

HTML5 向け Citrix Workspace	ア	プリ	J
---------------------------	---	----	---



copyright-text-footer